

## 次世代型スマート窓口システムの導入に向けた 共同研究のため協定を締結しました

このたび、窓口業務の改善と住民サービス向上において、ITを活用することによる実現性と改善ソリューション開発の実現性の検証を目的として、住民情報システム業者である株式会社日立システムズ関西支社と共同研究の協定書を締結しました。

- 1 協定締結日** 令和2年5月1日（金）  
※4月中に協定の締結を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により、5月となった。
- 2 経緯** 本年5月1日に三木市と株式会社日立システムズ関西支社において、次世代型スマート窓口の導入に向けた協定を結び、共同研究を開始しました。期間は令和3年3月31日までです。
- 3 目的** (1) 窓口業務の改善と住民サービス向上  
(2) 改善ソリューション開発と検証
- 4 経費** 共同研究負担金 100万円
- 5 今後について** 検証結果に基づき、システム導入を行うことにより、窓口業務の改善と住民サービスの向上をはかる。
- 6 その他** 新型コロナの影響のため、協定書の締結については書類のやり取りのみとし、打ち合わせについても延期となっている。

**問い合わせ先** 三木市総合政策部 企画政策課 情報政策係  
電話 0794-82-2000（内線 2123）